

2021年11月15日

報道関係各位

GMO あおぞらネット銀行株式会社

「API ラインアップ圧倒的 No.1 プロジェクト」から誕生 振入金口座の任意名部分の設定・変更を自動化し事業者負担を軽減！ 「振入金口座 追加名義設定 API」

GMO あおぞらネット銀行株式会社（以下、当社）は、2021年4月1日より始動した「銀行 API^(*)ラインアップ 圧倒的 No.1 プロジェクト」における開発第二弾となる「振入金口座 追加名義設定 API」（以下、追加名義設定 API）の提供を2021年11月15日より開始いたします。

【「振入金口座 追加名義設定 API」の開発について】

振入金口座とは、当社が法人・個人事業主のお客さま向けに提供する振入金専用の仮想（バーチャル）口座で、初期登録料・月額利用料共に無料でご利用いただけます。法人・個人事業主のお客さまの円普通預金口座に対して、注文ごとやお客さまごとに振入金口座を割り当てることにより、入金データから注文やお客さまを特定することが可能となります。さらに、割り当てられた振入金口座に、任意の名称を追加することも可能なため、振入金口座発行時に口座名義 + 任意名を設定し、任意名にサービス名や顧客名を入れることで誤入金の防止効果も期待できます。これにより、ウォレット・Pay 事業者さまのチャージ用口座や、暗号資産交換などの金融商品取引サービス、EC サイトなど多くのユーザーさまをお持ちのサービスでも正しく入金管理を行えるとしてご好評いただいております。これまでは、発行済みの振入金口座の任意名部分の変更は行えず、変更の際は、口座を削除して新たに再発行いただく必要がございましたが、このたび提供を開始する「追加名義設定 API」によって、発行済みの法人^(*)の振入金口座の任意名部分を本 API から登録・変更することが可能となります。また、「振入金専用支店^(*)」サービスと合わせてご利用いただくことで、1支店当たり紐づいている約90万のご利用開始前の振入金専用口座の任意名部分の設定・変更も自動化できるようになり、これまで以上に、お客さま（事業者さま）のビジネス・サービス形態に合わせてより柔軟に振入金口座をお使いいただけるようになりました。

■追加名義設定 API により自動化できる

振入金口座発行画面の任意名部分の設定箇所

振入金口座の発行

種類
 期限型（有効期限：発行日から30日間）
 継続型（有効期限なし）

発行口座数（あと100,007口座発行可能）

口座
 ※一回あたりの発行上限数は、1,000口座です。

入金先口座

入金先口座名義
 法人名カナ
 ジーエムオーアオゾラ（カ）
 上記の後ろに、振入金口座用の口座名を付けられます

使用可能文字について >

振入金口座 追加名義カナ（最大26文字追加可能） 任意

全角カナ英数記号

※法人略語が法人名の後ろに入る場合（後株など）、閉じ括弧を入力後に、追加名義カナを入力してください。

キャンセル 確認 >

従来では、発行済みの振入金口座の任意名部分の設定・変更は行えませんでした。本 API を連携することで任意名部分の自動化が可能となります。

※インターネットバンキング画面からは、従来どおり発行時のみ任意名部分の変更が可能です。

■サービス利用者さま（エンドユーザーさま）の銀行振込チャージ画面



【追加名義設定 API機能と特長】

口座に注文番号やユーザーID、ユーザー名、サービス名などを、事業者さまのビジネスやサービス形態に合わせて、ブランドや世界観を阻害することなく、自動で割り当てることができるほか、具体的な口座名とすることで誤入金を防ぎ、誤入金に伴う事業者さま・エンドユーザーさまのご負担の軽減につながります。

- 当社が無償で提供する振込入金口座 1 口座ごとの名称の追加変更を自動化することが可能
- 振込入金口座のご利用状況に応じて、任意名の変更を自動化することが可能
- 「振込入金専用支店」サービスと合わせてご利用いただくことが可能

(*1) API は、アプリケーション・プログラミング・インターフェースの略で、機能やデータをほかのアプリケーションから呼び出すための接続口やその仕組みを指します。当社が公開する API は、銀行と外部の事業者との間を安全にデータ連携するための仕組みです。

(*2) 銀行 API 接続のご利用・ご契約は、法人のお客さまのみご利用いただけます。個人事業主のお客さまは、ご契約いただけません。ご了承ください。

(*3) 大量に入金が発生する事業者さまの中には、支店が複数にまたがることを避けたい、意図した口座番号を意図したお客さまに発行したいというニーズがありました。そのニーズにお応えし、事業者さまが支店を占有できるサービスとして「振込入金専用支店」を開発し、2021 年 2 月に提供を開始しております。1 支店当たり約 90 万口座の振込専用口座が紐づいている支店を占有することができ、支店名には、当社が用意する「振込入金専用支店」の中から、ご希望の支店名称をお選びいただくか、お客さまの希望される支店名称をおつけいただけますが、他社商標や公序良俗に反した名称などはご指定いただけません。支店名には当社の審査がございますのであらかじめご了承ください。

【API ラインアップ圧倒的 No.1 プロジェクト】体制】

「銀行 API ラインアップ圧倒的 No.1 プロジェクト」は、2021 年 4 月より始動した社内横断型のプロジェクトです。実際に接続企業（事業者）さまと接することの多いコンサルティング営業を行うチームや、システム・資金両面から、銀行 API 導入のサポートを行う「sunabar-GMO あおぞらネット銀行 API 実験場-」のチームが連携し、多様化・高度化する API 接続企業さまのニーズを迅速かつ的確に把握します。次に、実際に開発するメンバーが加わり、接続企業さまのニーズを実現するための要件定義や開発優先順位を決定していきます。結果を受けて、当社内の開発チームにて実際の API 開発を行います。すべてが社内ですべてで完了するため、スピードをもった銀行 API 開発が可能となっています。API 接続を希望される企業さまのニーズを迅速にくみ取り、接続企業さまにとって価値の高い銀行 API を早期かつ継続的に提供し続けることにより、接続企業さまのビジネスを支援してまいります。

【GMO あおぞらネット銀行株式会社について】

「すべてはお客さまのために。No.1 テクノロジーバンクを目指して」をコーポレートビジョンに掲げ、新しいネット銀行として 2018 年 7 月に誕生しました。システム開発を内製化することで、お客さまに寄り添った金融・決済サービスをスピード感をもって提供しています。オンラインでの口座開設申込や、申込から利用開始までのスピード、各種手数料の安さ、利便性の高い資金調達サービス、銀行 API の充実などを理由に、スモール&スタートアップ企業のお客さまを中心にご利用が急増していることを受け、中長期の戦略として 3 つの大きな柱「1.スモール&スタートアップ企業向け銀行 No.1」、「2.組込型金融サービス No.1」、「3.テックファーストな銀行 No.1」掲げ、「お客さまのビジネスの成長 = 当社の成長」として、共に成長する銀行であるべく、当社一同、新たなシステムの開発や、サービスの提供などに向けて邁進しております。

【参考 URL】

法人のお客さま向け TOP ページ	https://gmo-aozora.com/business/
銀行 API 連携サービス	https://gmo-aozora.com/pfbank/api-cooperation/
銀行 API ラインアップ	https://gmo-aozora.com/pfbank/api-cooperation/apilineup.html
振込入金口座	https://gmo-aozora.com/business/service/transfer.html

【GMO あおぞらネット銀行株式会社 会社概要】

本店：東京都渋谷区道玄坂 1-2-3 渋谷フクラス
代表者：代表取締役会長 金子 岳人、代表取締役社長 山根 武
資本金：172 億 9,003 万円
設立年月日：1994 年 2 月 28 日
URL：<https://gmo-aozora.com/>

【API 接続サービスに関するお問い合わせ】

GMO あおぞらネット銀行株式会社 ビジネスソリューショングループ 組込型金融サービス事業統括チーム
E-mail: open-api@gmo-aozora.com

以上